



奄美市住用地区 認定こども園新設事業

鹿児島県奄美市住用総合支所市民福祉課福祉係

2023年1月18日



鹿児島県奄美市
Amami City

目次 (CONTENTS)

01

鹿児島県奄美市の紹介

02

現状と課題、こども園について

03

サウンディング事業者の皆様へ



01

鹿児島県奄美市の紹介

02

現状と課題、こども園について

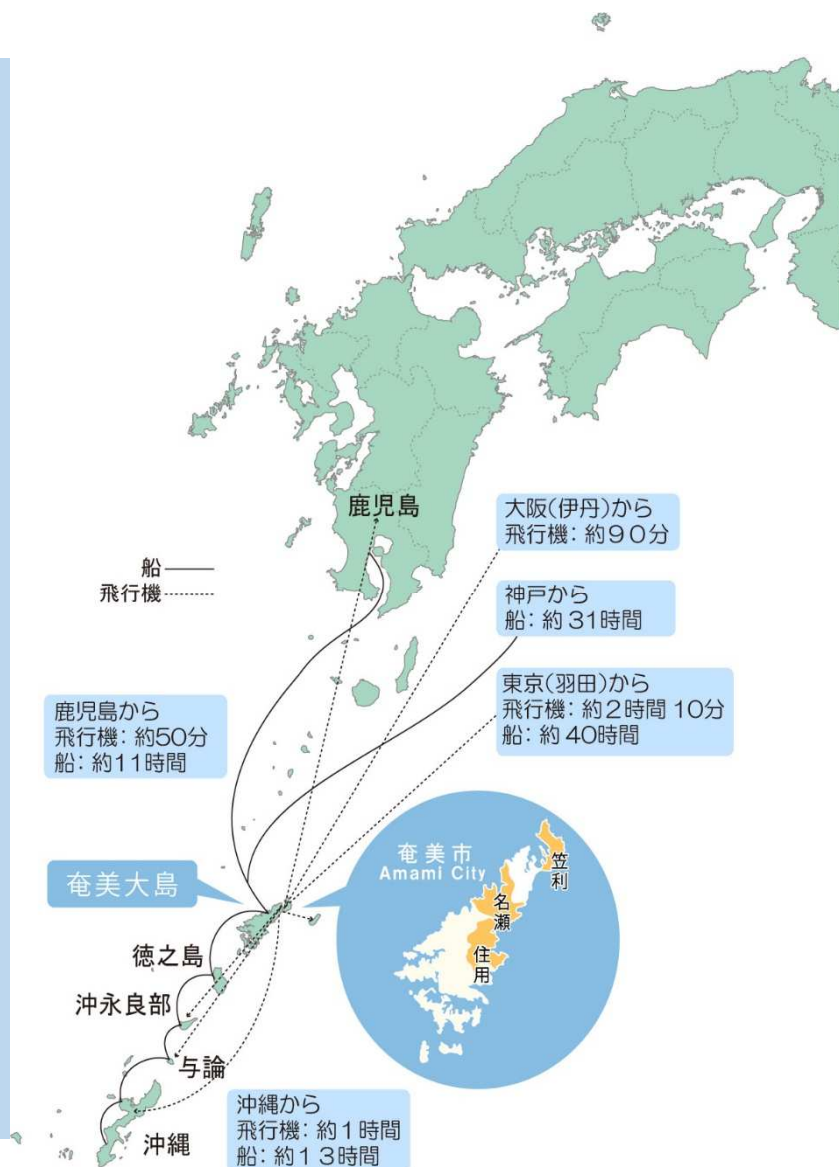
03

サウンディング事業者の皆様へ



奄美市の概況

- ・奄美市は鹿児島県本土から南西に約380km下った奄美大島の北部に位置します。
- ・人口約41,000人、面積308.33km²。
- ・飛び地の北部はなだらかな地形で美しい海岸線を有し、南部は大半を山林で占められ学術的にも貴重な動植物が生息しています。





伝統文化 八月踊り

本場奄美 大島紬



世界自然 遺産登録

唯一無二の島（シマ）

奄美にしかない希少な動植物や多様な自然環境は世界的評価を受け令和3年7月、日本で4番目の世界自然遺産に登録されました。

自然と人が共存し育まれ、連綿と受け継がれた伝統文化や人々のライフスタイルにも近年スポットがあてられています。





名瀬地区

住用地区



笠利地区

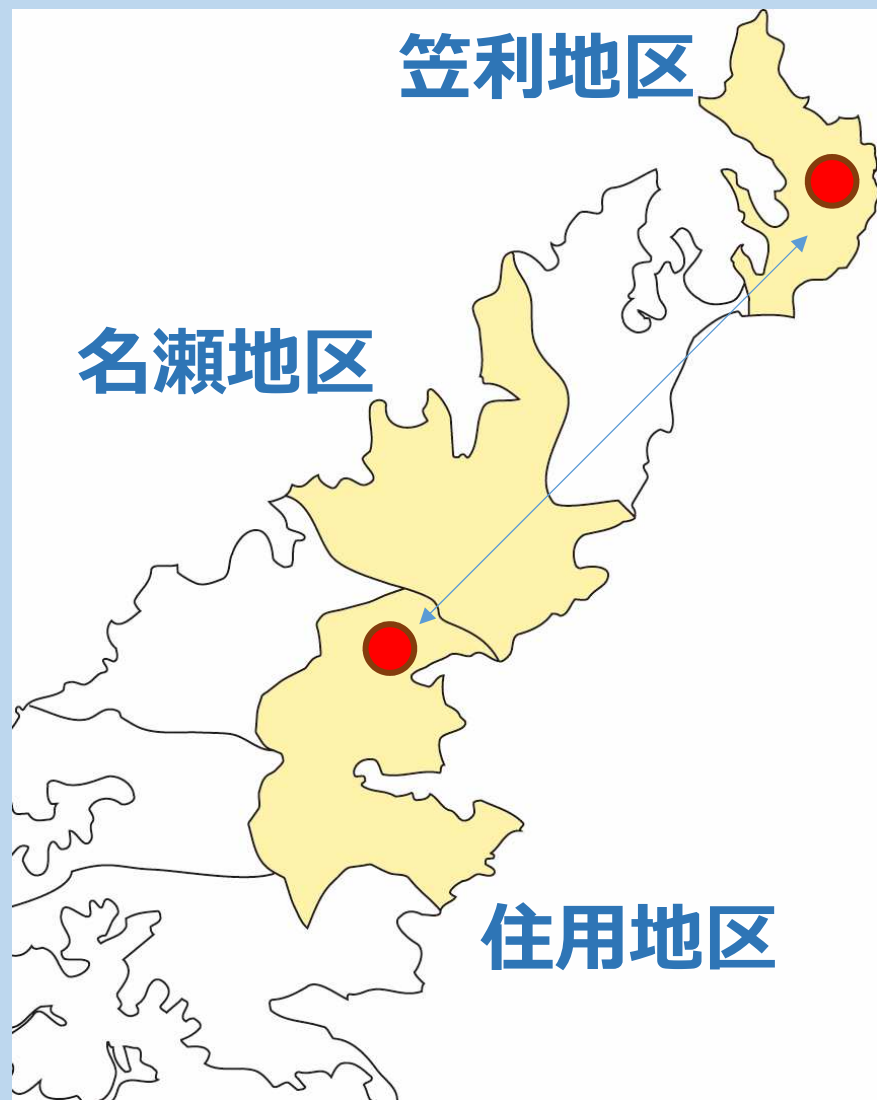
各地区の紹介

奄美市は平成18年3月20日に
1市1町1村が合併し誕生しま
した。

中核都市機能を持つ名瀬地区、
緑豊かな森林と清流を持つ住用
地区、広い農地と美しい海岸線
を持つ笠利地区で構成されてい
ます。

今回は住用地区のこども園整
備事業についてです。





2つのこども園整備事業

本市においては、住用地区と笠利地区にこども園を整備する計画です。

両地区は龍郷町・名瀬地区を挟む形で所在し、保育施設の利用圏域については、競合することのない地域となっています。

候補地までの距離 45 km

候補地までの時間 約1時間



01

鹿児島県奄美市の紹介

02

現状と課題、こども園について

03

サウンディング事業者の皆様へ



住用地区保育施設の現状

種 別	施 設 名	建築年	経過年数	定員	児 童 数			児 童 年 齢		給食	保育の必要性
					R2	R3	R4	0～2	3～5		
へき地保育所	東城へき地保育所※	S48	49年	30	12	7	9		○	なし	不要
へき地保育所	住用へき地保育所	H11	23年	30	5	5	7		○	なし	不要
へき地保育所	市へき地保育所	S40	57年	30	R2～休所中				○	なし	不要
民間地域型事業所	にこここ保育ルーム	H1	33年	5	5	5	5	○		あり	必要
		合 計		95	22	17	21				

※東城へき地保育所については災害により使用不能、現在は集会施設にて保育実施中。

住用地区の抱える課題

○認定こども園の新設

- ・昭和40年代に建設された施設など老朽化が進んでいます。
- ・東城へき地保育所は災害により集会施設で保育実施中です。

○子育て支援策の充実

- ・0～2歳児を預かる施設の定員が5名と少なく、小学校への基礎教育を行う3～5歳児の通う幼稚園也没有。
- ・保育時間の拡充や延長保育事業などが実施されていません。

○へき地保育所のあり方

- ・3つのへき地保育所については、新設する「認定こども園」での保育・教育サービスを利用する児童数や、保育士の確保を考慮したうえで今後のあり方を明らかにする必要があります。



未就学児人口の推移について

第2期奄美市子ども・子育て支援事業計画において、住用地区の児童人口については、計画当初が43名、計画期間最終年度の令和6年には37名になると推計されていましたが、実際には、令和4年4月1日時点において、36名と少子化が進んでいることが分かります。

区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
0歳児	6	7	6	6	5
1歳児	7	6	7	6	6
2歳児	6	7	6	7	6
3歳児	9	6	7	6	7
4歳児	6	9	6	7	6
5歳児	9	6	9	6	7
合計	43	41	41	38	37

👉
第2期奄美市子ども
・子育て支援
事業計画
(R2年3月策定)



保育施設の展望（これまでの取り組み）

令和元年度	令和4年度	令和4年度
住用地区保育施設あり方検討委員会（報告） 保護者、保育士、地域代表、行政等による保育施設のあり方について報告	奄美市住用地区保育施設等あり方基本方針策定 本市の将来にわたる保育施設等の基本方針を策定 地域、保護者説明会開催	奄美市住用地区保育施設基本構想計画策定 新設認定こども園基本構想・基本計画を策定中 種別：幼保連携型 規模：定員40名程度 場所：内海公園内



奄美市住用地区保育施設等あり方基本方針

目指す方向性

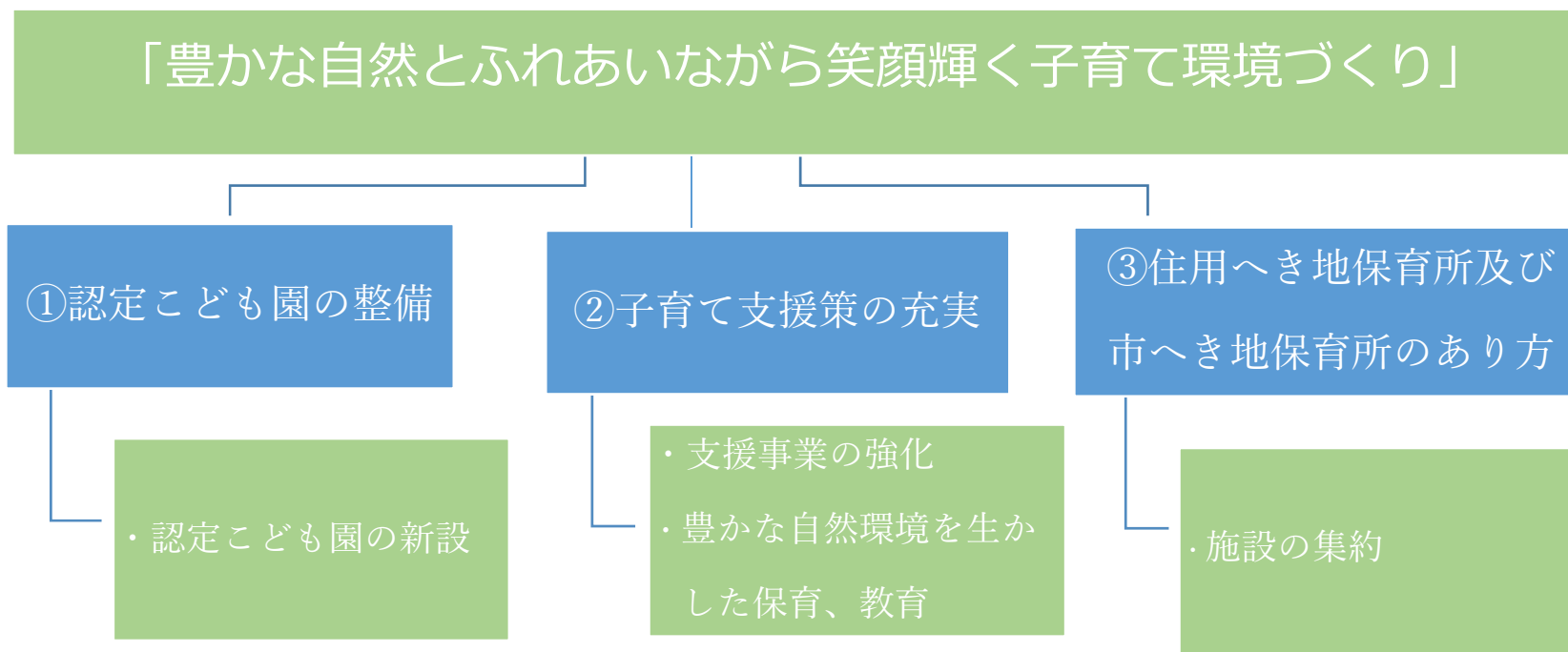
奄美市子ども・子育て支援事業計画の基本理念である「子どもがいきいきと健やかに育つ心豊かなまちづくり」のもと、住用地区においては、「豊かな自然とふれあいながら笑顔輝く子育て環境づくり」に取り組めます。

取り組み

目指す方向性の実現に向けて、「認定こども園の整備」「子育て支援策の充実」「へき地保育所のあり方」について総合的な施策の展開を図ります。



基本理念



R4年 保育施設基本構想計画作定中

①施設の種類

認定こども園

現段階で
お伝え出来ること

②利用定員（約40名規模）

0歳児（6名）1歳児（7名）2歳児（6名）

3歳児（7名）4歳児（7名）5歳児（7名）計40名

③本体の構造

鉄筋コンクリート造または木造造りでの建設を想定

④建設予定地

住用東城地区に位置する「内海公園自由広場」約2,800㎡



建設予定地について

敷地：内海公園自由広場内
所在：奄美市住用町大字摺勝
字廣555-13（市有地）
面積：2,800m²の一部

選定理由は...

住用地区内の各集落から車で約20分圏内で通える立地

安全・安心な保育教育が提供できる利便性

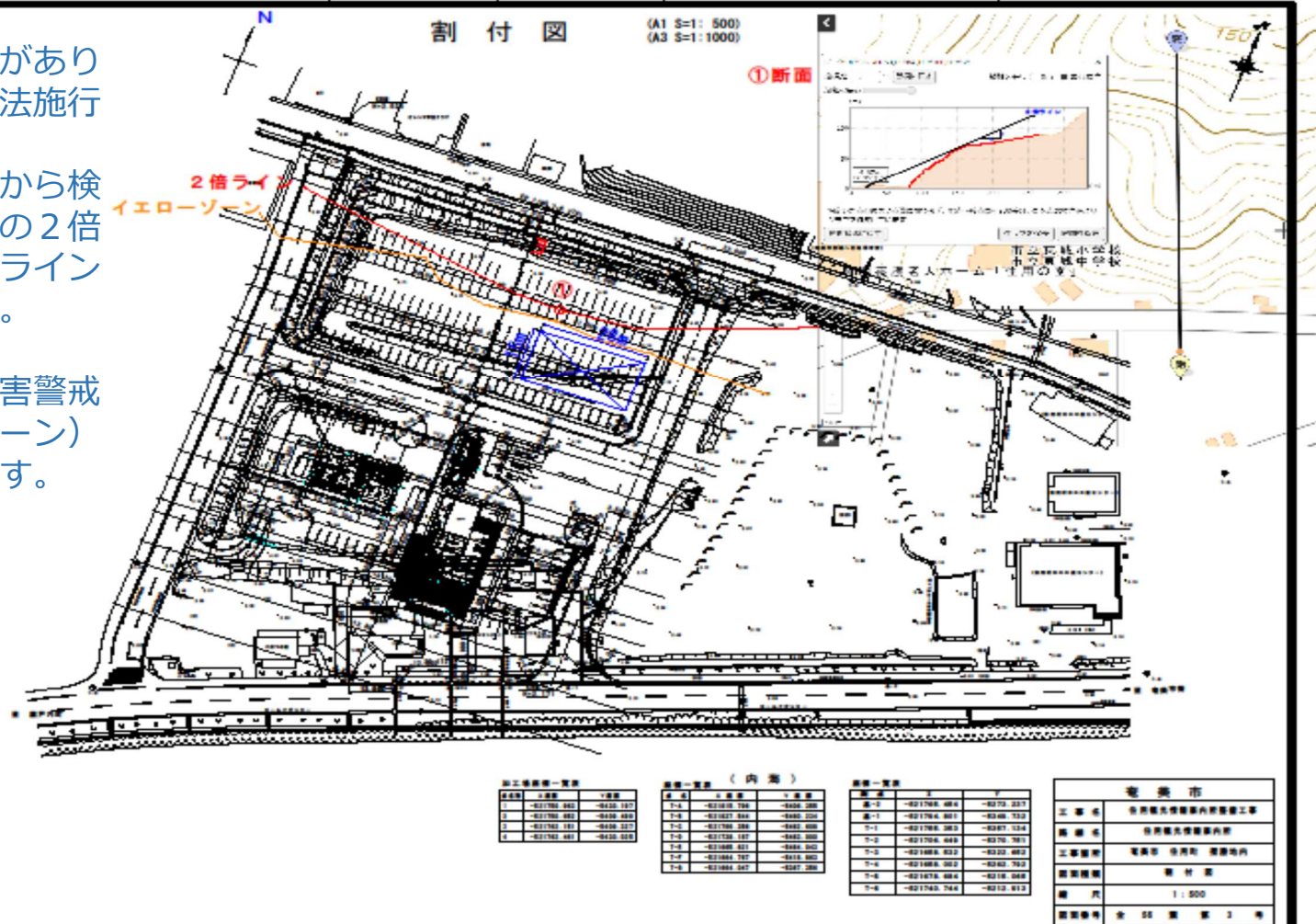


建設予定地 崖の検討について

敷地の北側にがけがあります。（建築基準法施行
条例第3条）

国土地理院データから検討した結果、高さの2倍ラインは、赤色のラインを想定しています。

敷地には、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）が含まれております。



新設認定こども園の整備内容

本体工事

こども園の園舎

DB方式？ DBO方式？

外構工事

駐車場・園庭・外壁・擁壁の設置等

遊具や備品の検討・設置

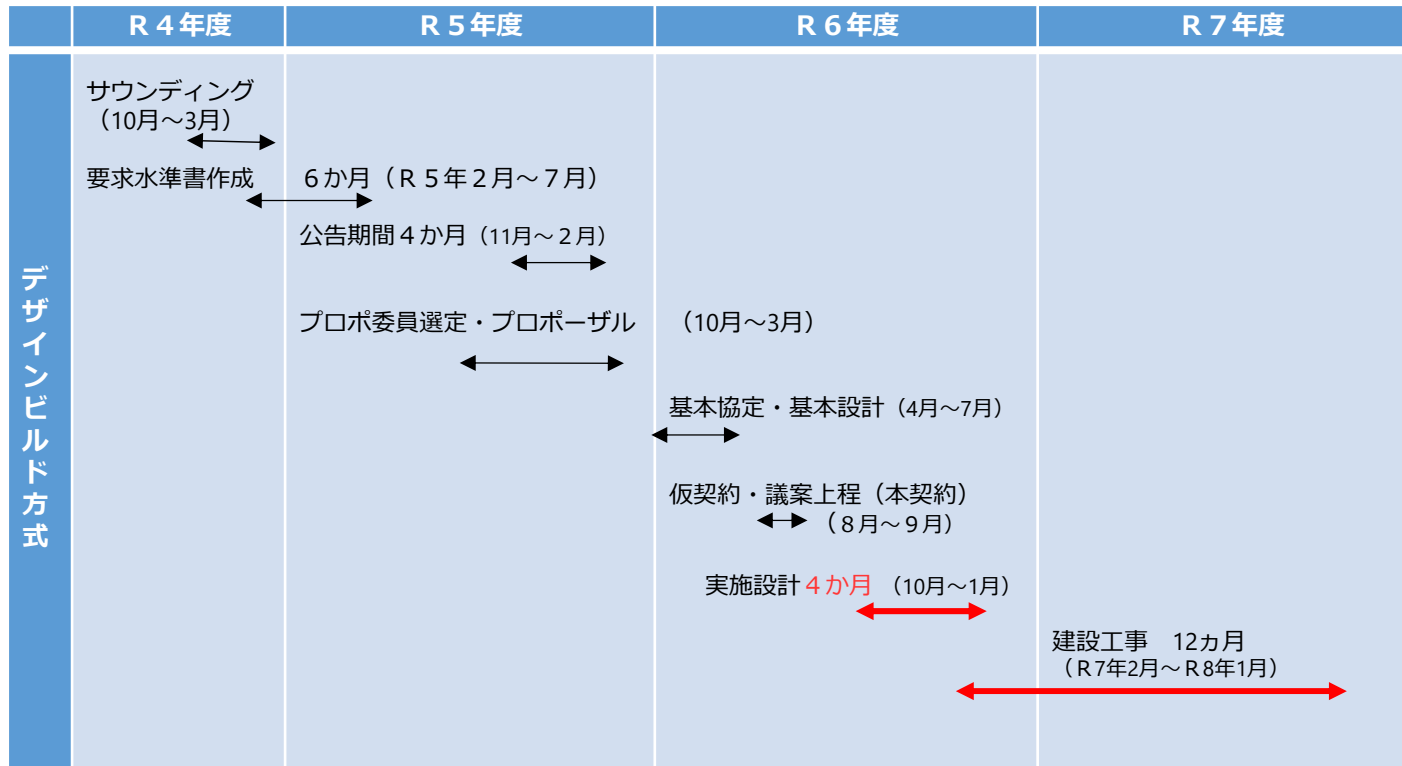
遊具、厨房施設、備品等の検討・設置

施設運営

軽微な修繕を含む法定点検など



今後の事業スケジュールについて



R4:基本構想計画策定、R5予算・要求水準書作成

R5:プロポーザル実施、受注企業様の決定

R6:議会にて議決後本契約→実施設計、建設

R7:R8.1頃完成、R8.4供用開始に向け備品搬入など実施



01

鹿児島県奄美市の紹介

02

現状と課題、こども園について

03

サウンディング事業者の皆様へ



事業者の皆様へ

- ・ こども園のDB・DBO方式に市場性がありますか？
- ・ 2地区2施設の整備を予定しており、一括発注と個別発注のどちらが市場性・実現性が高まるのでしょうか？
- ・ 事業化に向けたスケジュール・契約・支払い時期等について確認を行いたい。
- ・ 本市への配慮してもらいたい点などがありますか？



ご清聴ありがとうございました



Copyright (C) Amami City All Rights Reserved.